



産業労働コラム22 モノづくりの楽しさ、DNA を伝える。

モノづくりの楽しさ、素晴らしさを伝える、「派遣講座」

本県では、児童・生徒の技能者への憧れやモノづくりへの関心を深めることを目的に、技能五輪メダリスト等が講師として学校に出向く派遣講座を 2015 年度から実施しています。

派遣講座では、県内の小・中学校、特別支援学校を対象に、技能五輪メダリスト等による実演披露や職業講話に加え、モノづくり体験講座を実施しています。

また、2021 年度からは、技能五輪やアビリンピックに対する興味・関心を喚起するため、大会への出場を目指す選手が行う練習の見学会を実施しています。



モノづくり体験（はんだ付け体験）



見学会

Junior Skills「アイチータ杯」

小・中学生を対象にした技能競技「Junior Skills『アイチータ杯』」を開催しています。

2019 年度は、小学生向けに「小椅子の製作」の競技を、中学生向けに「ロボット製作と制御」の競技を行いました。それぞれ多くの参加者があり、時間内に木製の折り畳み小椅子を完成させたり、ロボット制御の課題をクリアしたときには大きな歓声上がるなど、大いに盛り上がりました。

2021 年度以降は、モノづくりへの関心を深めてもらうとともに、将来のデジタル利活用人材の育成につなげるため、小中学生共にロボットプログラミングの技能競技大会を開催しています。



2021 年度小学生の部



2021 年度中学生の部